

# U16 SPRING ATHLETICS MEET 2021

## 競技注意事項

### 1. 規則

競技は2020年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項、申し合わせ事項による。  
なお、2020年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則第162条5の適用はしない。

### 2. 練習

- (1) 練習は、競技場の指定された場所（芝生フィールド、バックストレート付近）を選手のみが行うものとし、マーシャルの指示に従って安全面に十分注意して行うこと。
- (2) 会場への投擲物の持ち込みは禁止とし、練習は現地集合後に行うものとする。
- (3) フィールド競技の練習は、競技開始前に審判の指示により競技場内で行う。
- (4) 器具を使用後は、手洗いまたは指先消毒を行うこと。

### 3. 競技場とスパイクの使用

- (1) 競技場は全天候型である。
- (2) 使用できるスパイクのピンの長さは、走高跳12mm以下、その他は9mm以下とし、その数は11本以内とする。また、先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するものでなければならない。
- (3) シューズ（スパイク・ランニングシューズ含む）の靴底（ソール）全体の厚さは以下の通り。

|        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| 走高跳    | : 20mm以内（かかと含む）                     |
| 走幅跳    | : 20mm以内（ただし前部が踵部より厚くなってはならない）      |
| 砲丸投    | : 20mm以内                            |
| トラック種目 | : 800m未満の種目は20mm以内、800m以上の種目は25mm以内 |

### 4. 選手受付（招集方法について）

- (1) 選手または代理人は競技開始の60分前までにJAAF健康管理チェックシート兼大会出場承諾書をTICへ提出すること。（押印欄に押印のないものは受け付けない）また、参加料の支払いを終えていない場合は、受付時TICに参加料を支払うこと。
- (2) 選手受付を終えた選手または代理人は招集所で出場者の名前に○印を付ける。
- (3) 選手受付（招集）をしていない者は棄権とみなし出場を許さない。
- (4) トラック種目は、競技時間の15分前、走高跳と走幅跳の選手は競技時間の30分前、棒高跳と砲丸投の選手は競技時間60分前（集合完了時刻）までに下記の場所に集合する。荷物は各自で管理すること。

|                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| ◇1000m・1000mH・110mH・400mR（4走） | 100mスタート側ゲート付近 |
| ◇2000m・400mR（3走）              | 200mスタート付近芝生   |
| ◇1500m・400mR（2走）              | 1500mスタート付近    |
| ◇400m・400mR（1走）               | 100mゴール側ゲート付近  |
| ◇走高跳                          | Bゾーン外側芝生スタンド前  |
| ◇棒高跳                          | バックストレート側ポール前  |
| ◇走幅跳                          | メインスタンド前砂場付近   |
| ◇砲丸投                          | Aゾーン外側芝生スタンド前  |
- (5) トラック種目の競技者は、出発係から腰ナンバーカードを受け取り、右尻部につけること。（リレー競技は第4走者のみ）

### 5. 入退場

- (1) 入場についてはマーシャルの指示・誘導に従う。
- (2) トラック競技は、レース終了後腰ナンバーカードを係に返却し、第1ゲート付近臨時手洗い場で手洗いをしてスタート付近に戻り、荷物を持って待機場所へ戻ること。
- (3) フィールド競技は、競技終了後に荷物を持って手洗い場で手洗いをしてベンチに戻る。

### 6. アスリートビブス

- (1) アスリートビブスは千葉県小中学校体育連盟陸上競技専門部指定（2020年度）のものを使用する。
- (2) アスリートビブスは胸（腹ではない）と背にしわにならないように四隅をしっかりとつけ、切ったり曲げたりしてはならない。但し、跳躍種目は1枚を胸または背のどちらかにつけるだけでよい。

### 7. 走路順

トラック競技の組、走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに数字で示すものとする。

### 8. 棒高跳支柱移動申告について

各競技者は、競技開始15分前までに当該審判に自分の希望する支柱の位置を申告すること。もしも競技者がその位置を変更したいときは直ちに当該審判員に申告すること。

## 9. リレー競技について（リレーオーダー用紙はT I Cに準備）

- （1）リレー競技に出場するチームはリレーオーダー用紙に必要事項を記入し、集合完了時刻の60分前までにT I Cに提出のこと。
- （2）リレー競技においては、チームの出場者は同一ユニフォームを着用することが望ましい。
- （3）リレーのマーカの使用は1カ所とする。〔第170条⑩を適用〕

## 10. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

|       | 練習             | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6    | 7    |          |
|-------|----------------|------|------|------|------|------|------|------|----------|
| 男子走高跳 | 1m45 1m60      | 1m50 | 1m55 | 1m60 | 1m65 | 1m70 | 1m73 | 1m76 | 以降3cmずつ  |
| 女子走高跳 | 1m25 1m40      | 1m30 | 1m35 | 1m40 | 1m45 | 1m48 | 1m51 | 1m54 | 以降3cmずつ  |
| 男子棒高跳 | 2m70 2m90 3m10 | 2m70 | 2m90 | 3m00 | 3m10 | 3m20 | 3m30 | 3m40 | 以降10cmずつ |
| 女子棒高跳 | 2m10 2m30 2m50 | 2m10 | 2m30 | 2m40 | 2m50 | 2m60 | 2m70 | 2m80 |          |

## 11. 計時について

競走競技はすべてのトラック種目のレースにおいて写真判定を採用する。

## 12. 不正スタートについて

不正スタートした競技者はすべて失格とする。2020年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則第162条5の適用はしない。

## 13. フィールド競技について

- （1）走幅跳、砲丸投は3回の試技とする。記録上、上位8名はトップ8に進出し、さらに3回の試技を認める。
- （2）棒高跳、砲丸投について、棒高跳、砲丸投で使用する滑り止めは各自で準備をし、滑り止めを他人と共有はしない。

## 14. 用 器 具

- （1）棒高跳のポール以外は競技場備え付けのものを使用する。
- （2）棒高跳のポールは本部の公式計測員（技術総務）または、跳躍審判員の検査を受けてから使用する。

## 15. 抗 議

発表された結果に対する抗議は、正式発表後（15分以内）に各顧問がT I Cを通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不満の場合は預託金10,000円を添えて、担当総務員（ジュリー）に文書で申し出る。

## 16. 表 彰

各競技終了後の表彰は行わない。

## 17. そ の 他

- （1）記録の発表は、アナウンスのみで行うものとする。記録の掲示はしない。
- （2）各自の持ち物については自分自身で管理し、盗難に注意する。
- （3）ゴミについては必ず持ち帰ること。競技場、駅、バス停などに絶対に捨てないこと。
- （4）選手控え場所については競技場内のスタンド、芝生スタンドのみとする。敷物などを設置して座席を独占してはならない。
- （5）プログラムの記載事項の訂正については、競技開始1時間前までに、本人または代理人がT I Cへ届け出ること。
- （6）競技中に発生した事故などについては応急処置を主催者で行うが、以降の責任は負わない。また、体調の悪くなった選手は医務員の指示に従うこと。
- （7）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う注意事項
  - ・競技者は、競技のウォーミングアップに合わせて来場し、競技終了後速やかに帰宅すること。
  - ・競技者は、指定された場所で待機する。その際、競技者同士のソーシャルディスタンスを考慮して設置すること。
  - ・招集においては密になりやすいため、マスクを着用し、競技者同士のソーシャルディスタンスを考慮して集合すること。
  - ・運動時を除いて（競技待機中を含む）マスクを着用すること。
  - ・競技終了後は手洗いまたは指先消毒を行う。
- （8）雨天時に備えて各自で雨具の準備をしておくこと。
- （9）芝生エリアでウォーミングアップする場合は、1500mスタート付近から競技役員の指示に従って入退場すること。